Tsuyama College)	Year 2021					Course Title				
Course	Informa	tion											
Course Co	ode	0138	38				Course Cate	Course Category Specialize			tive		
Class Fori	Pract	Practical training				Credits	<u> </u>	Academi	c Credit:				
Department		Teċhi	nology (of Integrated Communications System Prog	n an	ence and nd Student Grade		de	5th				
Term			Year-round					Classes per Week 1			1		
Textbook Teaching	なし												
Instructo	r	KADO	DYA Hid	enori									
Course Objectives													
学習目的:地域企業との産学連携によって、地域の具体的諸問題の解決を図る。 到達目標:地域企業と連携することによって地域社会の抱える諸問題について多面的に理解し、その問題解決に向けて主体的に貢献する自覚と 素養を培う。													
Rubric													
			優			良		可			不可		
評価項目1		-	十分に授業に参加すること		2/3以上の授業に参加する こと		2/3以上の授業に参加 こと		加する	10時間をこえて欠席すること			
評価項目2			指示に十分に従ったレポートを提出すること		指示にある程度従ったレポ ートを提出すること		指示に最低限したがたポートを提出すること		がったレ こと	指示に従ったレポートを提 出しないこと			
評価項目3		-	なし			なしなしな		なし			なし		
Assigne	d Depar	tment	Objec	tives									
Teachin	ig Metho	d											
Outline		基礎と 学習者 技術者 「H-	一般・専門の別:専門 基礎となる学問分野:理工学全般 学習教育目標との関連:本科目は学習教育目標「④分野横断的な融合力の育成」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連:本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(H)地域との連携による総合能力の展開」 「H-1:地域社会との連携した学習や研究などの協働活動をとおして、専門分野を理解し、説明できること」である。 授業の概要:この授業においては、地域社会の抱える具体的問題を個別具体的にとりあげ、その工学応用的解決をめざ										
		す。				•							
Style		成績詩	授業の方法:基本的には演習形式によって進める。 成績評価方法: 原則として2回の試験または口頭報告で評価する(50%×2)										
	位時間	履修上の注意:本講義では、授業時間外における学生自身による準備が必要となることに留意されたい。また本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。1単位あたり授業時間として15単位時間開講するが、これ以外に30単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。											
Notice		, す/	履修のアドバイス:カリキュラムにおいて設定されている時間数に比するなら、学習内容は膨大である。授業において,すべてを網羅することは不可能なので、図書館の利用などによる主体的学習が望まれる。										
			基礎科目:理工学全般										
		関連科	関連科目:地域イノベーション推進プログラムの諸科目										
		受講」	Lのアド.	バイス:遅刻に	対す	るペナルティに	は特にもうけな	いが,	受講者の良識	を期待す	る。		
Charact	eristics o	of Clas	s / Div	vision in Lea	arni	ng							
☐ Active		☐ Aided by ICT			☐ Applicable to			o Remote Class		structor Professionally			
			2,100							Experi	ienced		
履修選択	Dlan												
Course	ourse Plan Theme					Car	Goals						
1st Semeste r	1st Quarter	1st		me :年度は開講しま	₹ †	•		1900	u13				
		2nd	i			,		+					
		3rd											
		4th											
		5th											
		6th											
		7th											
		8th	th										
	2nd Quarter	9th											
		10th											
		11th											
		12th					+						
		13th						_					
		14th 15th						_					
		16th											
		11001											

2nd Semeste r		1st	・今年度は開講しる	きせん				
		2nd						
		3rd						
	3rd	4th						
	Quarter	5th						
		6th						
		7th						
		8th						
		9th						
		10th						
		11th						
	4th	12th						
	Quarter	13th						
		14th						
		15th						
		16th						
Evaluat	ion Met	hod and W	eight (%)					
i式			発表	相互評価	自己評価	課題	小テスト	Total
		阿 大	0	0	0	100	0	100
	0		-	<u> </u>	+		- 	
基礎的能力			0	0	0	100	0	100
専門的能力			0	0	0	0	0	0
分野横断的能力			0	0	0	0	0	0